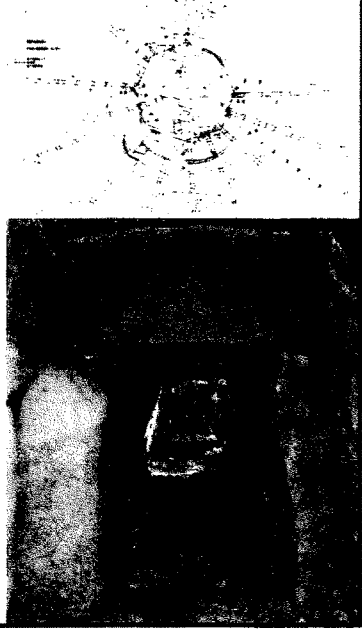
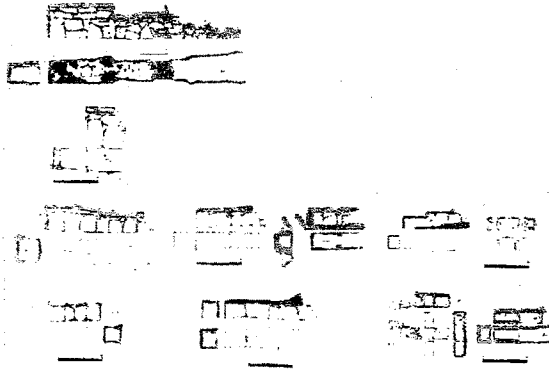


備後南部の7世紀

—二子塚古墳とその周辺—

広瀬和雄

(国立歴史民俗博物館・総合研究大学院大学)

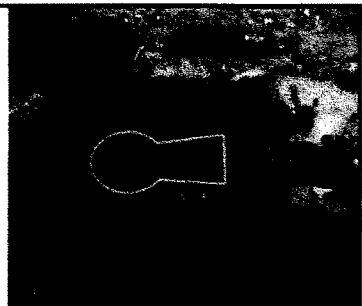
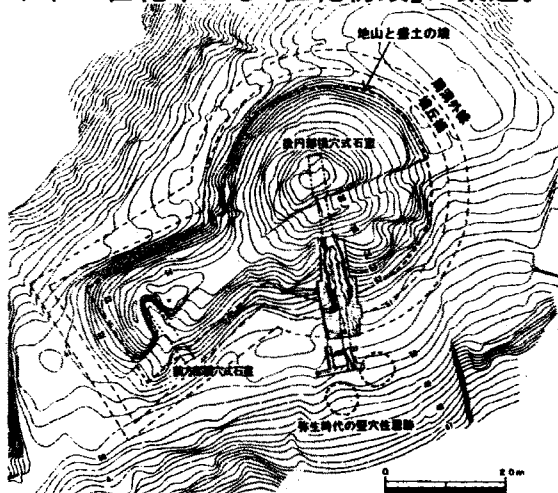


1 二子塚古墳 (1)立地と墳丘

(1)墳長68mの前方後円墳。周溝をめぐらすが、埴輪・葺石はない。

(2)後円部と前方部に横穴式石室。

(3)「6世紀末から7世紀初頭」に築造。

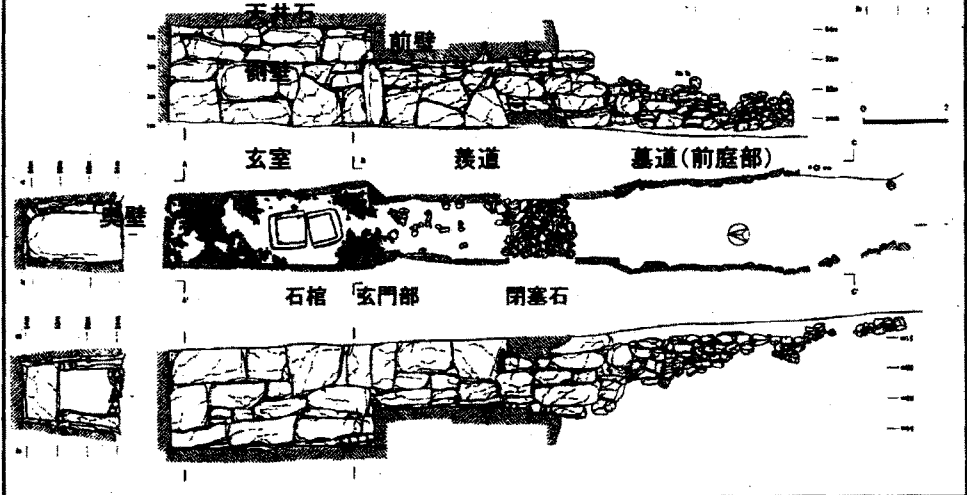


1 二子塚古墳
(2)横穴式石室①



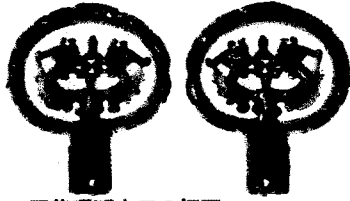
1 二子塚古墳 (2)横穴式石室②

- 畿内型の横穴式石室。花崗岩自然石積み。
- 玄室幅2.1~2.5m、長6.8m。羨道幅1.6~2.0m、長8.1m。全長14.9m。墓道(前庭部)長9.8m。
- 組合式石棺。凝灰岩(竜山石)製。木棺が最初の被葬者。



1 二子塚古墳 (3) 副葬品

○飾り大刀、飾り馬具(鞍の磯金具、杏葉)、金銅製鐔、鉄刀、鉄矛、鉄鏃、須恵器、土師器、鉄釘など。

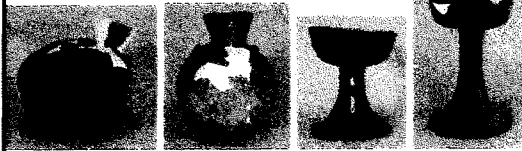


双龍環頭大刀の柄頭

〈後円部石室 奥野村近出土〉須恵器



飾り馬具



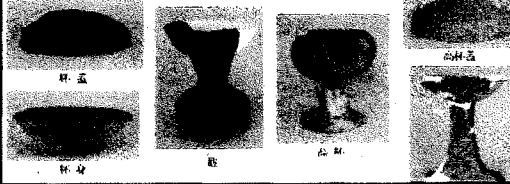
平飯

浅鉢

高杯

高杯

〈後円部石室 奥野村近出土〉須恵器・土師器



鉢

鉢

高杯

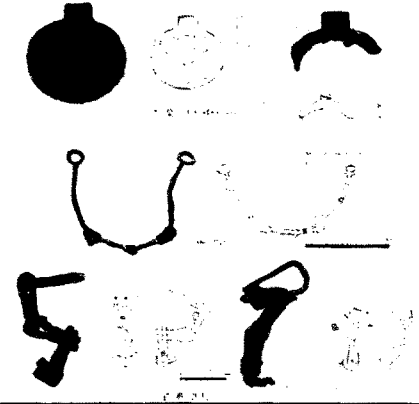
高杯

鉢

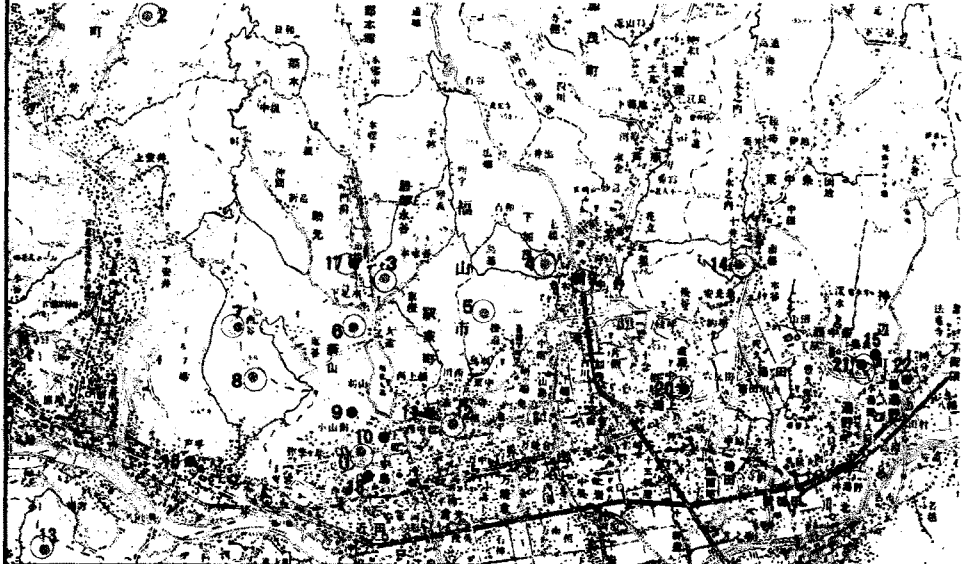
鉢

高杯

高杯



2 備後南部(福山市)の終末期古墳の分布



- 横穴式石室A型 ①二子塚古墳 6大泊古墳 7ヤブロ古墳 12二塚古墳
- 横穴式石室B型 5猿塚2号墳 8大佐山白塚古墳 14大坊古墳
- 横口式石室 2尾市1号墳 3北塚古墳 4猪の子1号墳 13曾根田白塚古墳
- 古代寺院 16廣徳庵寺跡 17市場庵寺跡 19岡庵寺跡 20中谷庵寺跡 21小山池庵寺跡 22園分寺跡

3 備後南部の7世紀の横穴式石室

○備後南部の7世紀には、3系譜の横穴式石室。

横穴式石室A型

畿内型の系譜。6世紀前半頃(山の神古墳)から採用。

横穴式石室B型

玄門部が内側に突出する型式で、北部九州が源流。

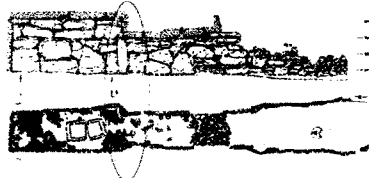
○それらは本来は閉塞の仕方が違う。A型は羨道に礫石を積む。

B型は玄門石に板石をあてる。

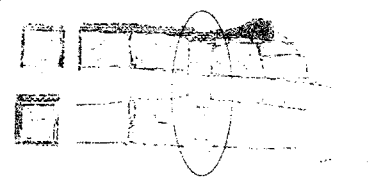
横口式石槨

通常横穴式石室とは違って、玄室幅が羨道のそれよりも狭いもので、基本的には1体埋葬。

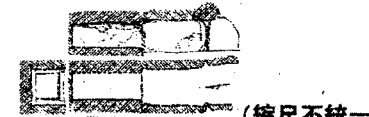
横穴式石室A型



横穴式石室B型



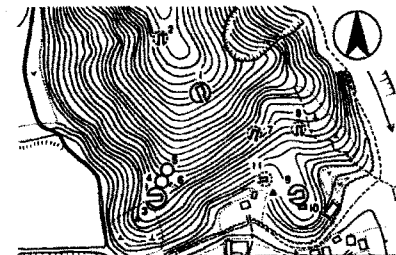
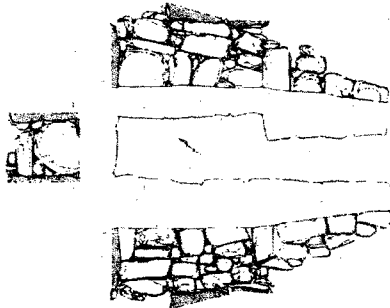
横口式石槨



(縮尺不統一)

4 横穴式石室A型

(1) 迫山1号墳

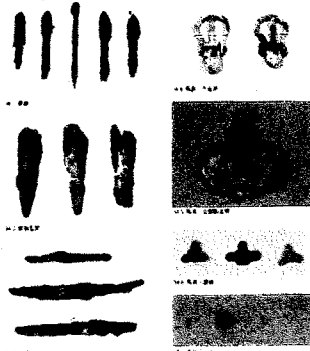
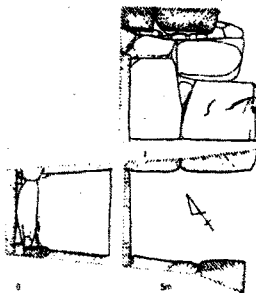
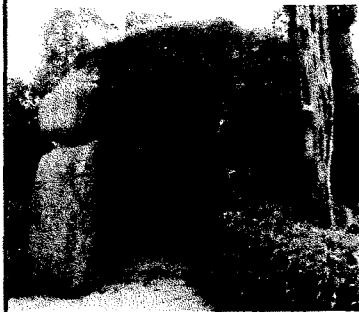


○迫山古墳群の盟主墳。直径19mの円墳。

○左片袖式横穴式石室。奥壁は1石ではない。玄室幅2.5m、長さ6.4m、全長11.6m。

○単龍環頭大刀、直刀、鉄鏃、馬具、須恵器。

4 横穴式石室A型 (2)二塚古墳



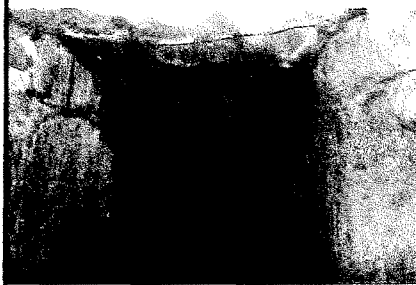
- 巨石墳。玄室幅2.4 m、高さ3.1m。
- 飾り馬具(杏葉、雲珠)、鉄鏃、刀子、鈴釧、耳環、ガラス小玉、須恵器など。
- 羨道が残っていないが、A型か？

4 横穴式石室A型
(3)権現1号墳

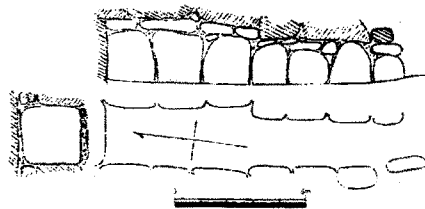
- 羨道が残っていない。断定できないがA型か。無袖式の可能性も。
- 花崗岩の自然石積みで、奥壁はほぼ1石。
- 幅1.8m、現存長5.8m、高さ2.3m。



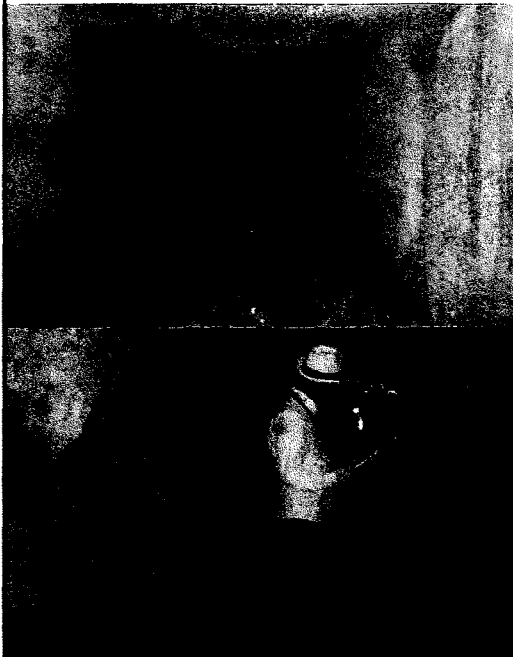
4 横穴式石室A型
(4)大迫古墳



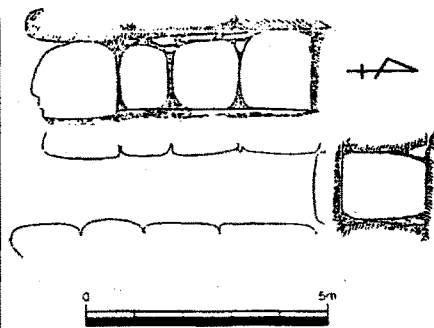
- 花崗岩の巨石墳。一部、切石。
- 玄室の幅2.5m、長さ5.65m、高さ2.7m、羨道の幅1.9m、長さ6m。
- 耳環、須恵器。



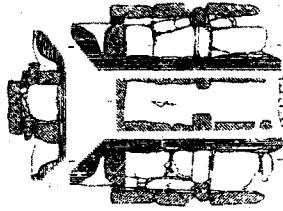
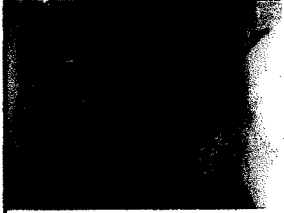
4 横穴式石室A型 (5)ヤプロ古墳



- 1段積み無袖式横穴式石室。一部、花崗岩の切石。
- 幅1.5m、長さ6.2m、高さ1.65m。
- 備後南部の最後の横穴式石室。

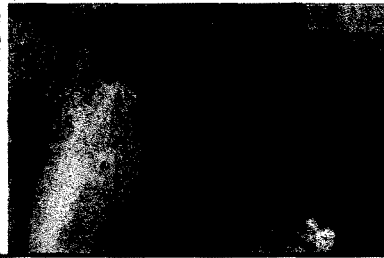


5 横穴式石室B型
(1)狼塚2号墳



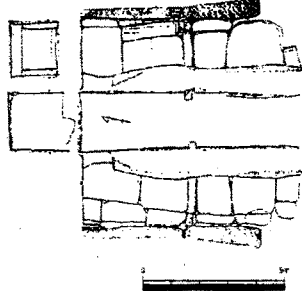
○直径12mの円墳。幅1.5m、高さ1.5m、全長5.35m。花崗岩の自然石積み。○滑石製勾玉、須恵器。

(2)平の前東(土井の塚)古墳

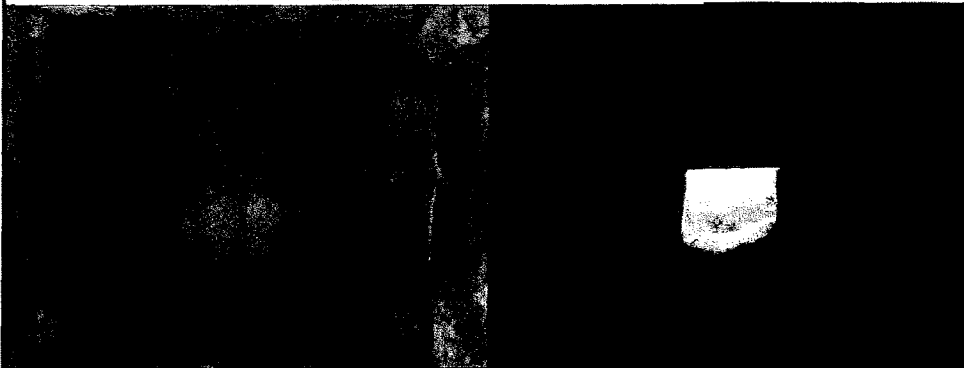


○玄門石が内側に突出するが、片袖式。花崗岩の自然石積み。

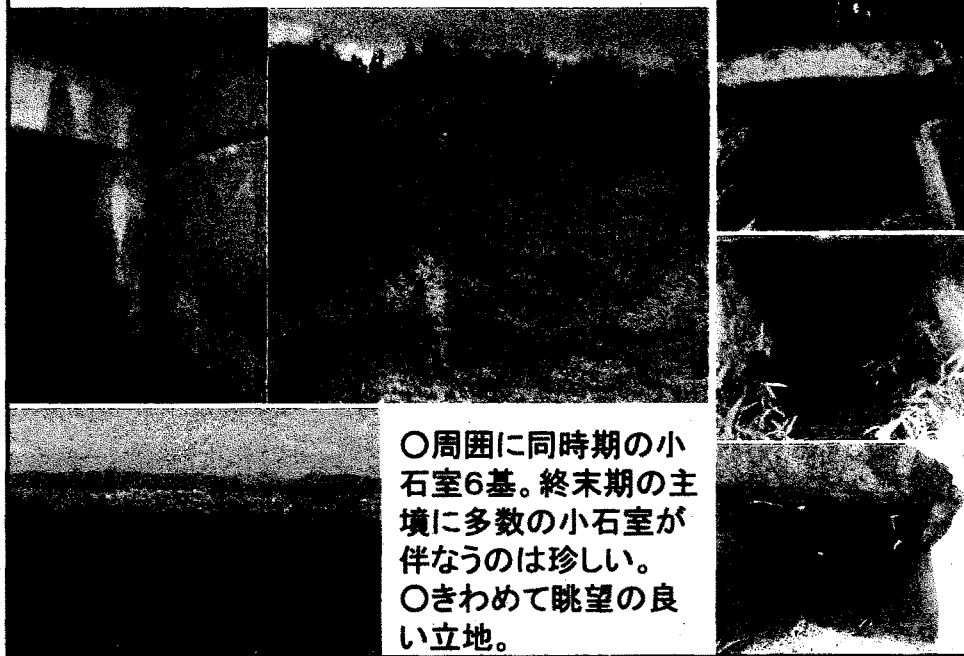
5 横穴式石室B型 (3)大佐山白塚古墳①



○一辺12m以上の方墳(多角形?)。列石。
○花崗岩切石。漆喰。
○玄室幅1.97m、長さ3.7m、全長7.78m。



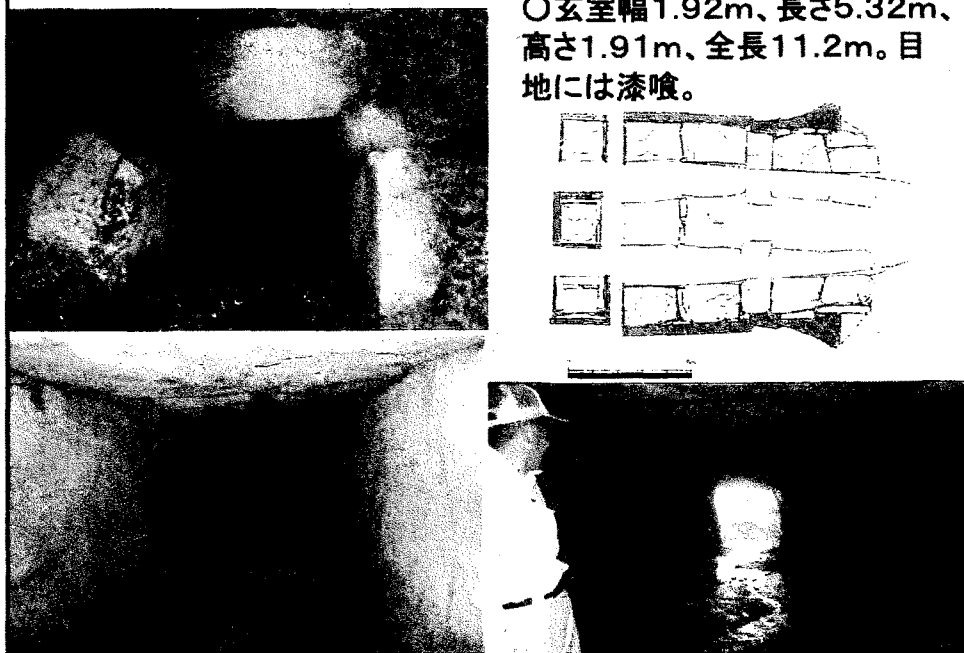
5 横穴式石室B型 (3)大佐山白塚古墳②



○周囲に同時期の小石室6基。終末期の主墳に多数の小石室が伴うのは珍しい。
○きわめて眺望の良い立地。

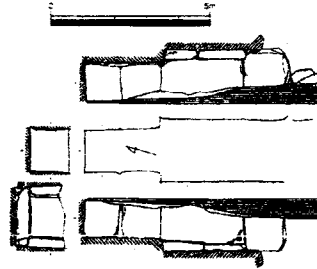
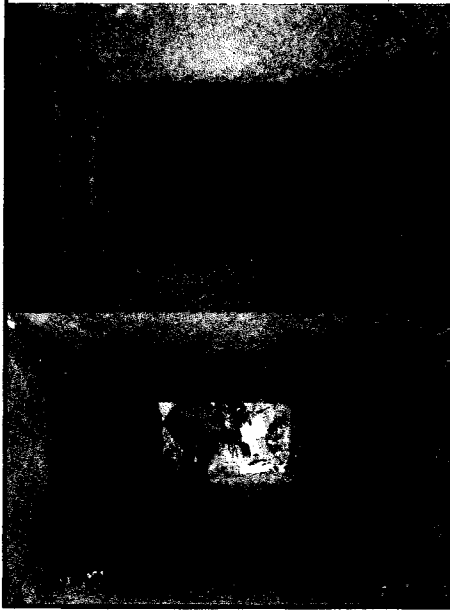
5 横穴式石室B型 (4)大坊古墳

○花崗岩切石。天井石も平滑。
○玄室幅1.92m、長さ5.32m、高さ1.91m、全長11.2m。目地には漆喰。



6 横口式石槨
 (1) 曾根田白塚古墳

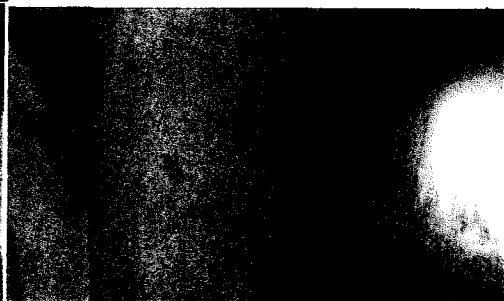
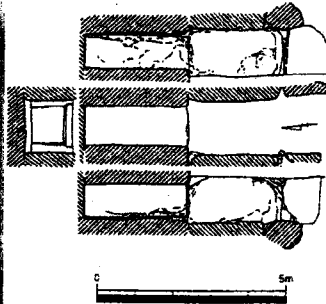
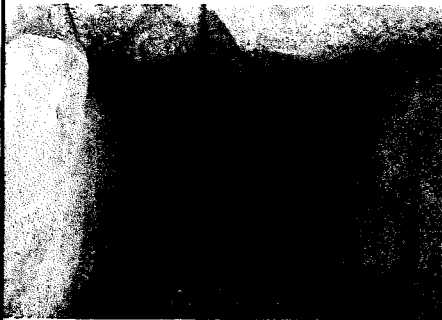
○直径約10mの方墳。
 ○玄室には底石がない。目地に漆喰。
 玄室幅1.2m、長さ2.2m、羨道
 幅1.8m、長さ4.5m、全長6.7m。



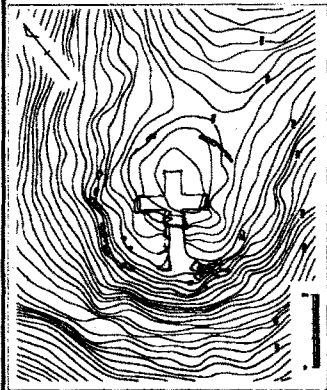
6 横口式石槨 (2) 猪の子古墳

○墳形不明。○花崗岩切石。
 奥・側壁は1段。目地に漆喰。

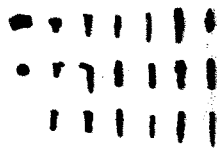
○玄室
 幅1.09m、
 長さ2.82m、
 高さ0.95m、
 全長6.7m。



6 横口式石槨 (3)尾市1号墳①

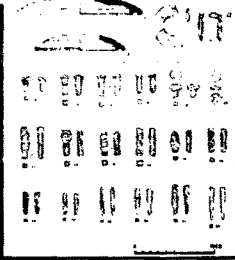


44.1 須恵器・碎片

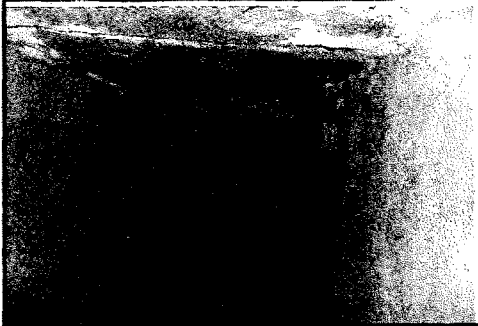
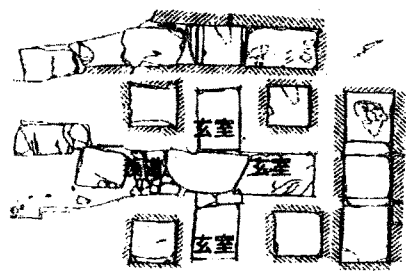
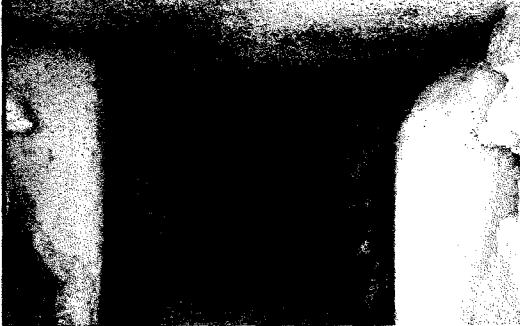


44.2 鉄釘

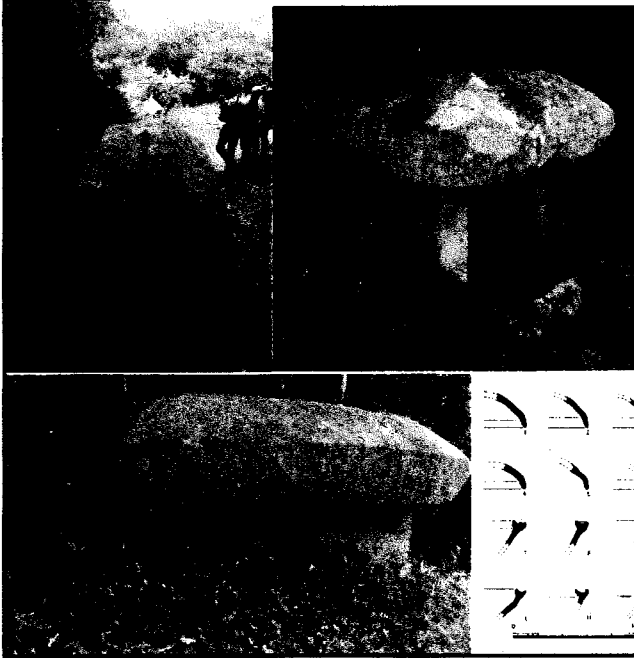
○八角墳。
 ○花崗岩切石の横口式石槨。3基の玄室。
 3人の埋葬が計画か。
 ○壁石、天井石、底石に漆喰。白壁づくり。
 ○須恵器、鉄釘、鉄滓。木棺。



6 横口式石槨 (3)尾市1号墳②



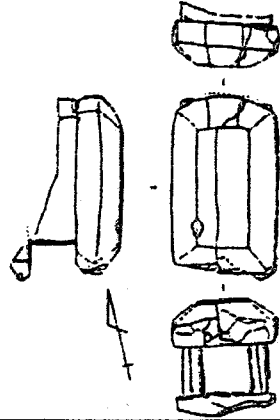
6 横口式石槨 (4)北塚古墳



○家形石棺。幅1.4m、長さ2.34m。

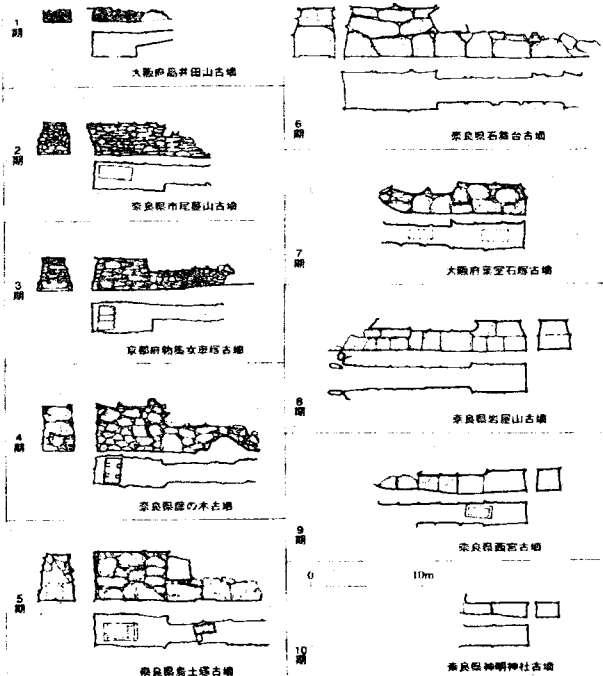
○蓋石の北端は外彎し、形骸化した突起。南端は直線で、突起はない。

○横口式石槨？

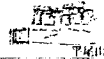

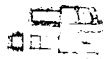


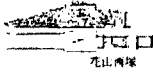
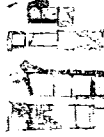
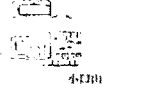

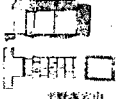
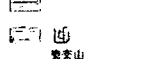

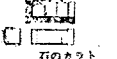




7 畿内の大型横穴式石室の編年



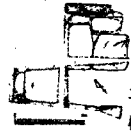
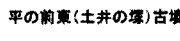
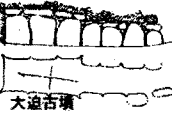
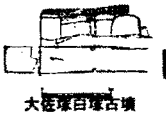

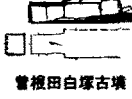


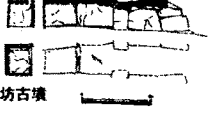

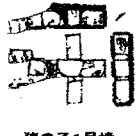
1期(5C末頃)右片袖式。2期(6C前半頃)石材の大型化。3期(6C中頃)羨道埋葬。4期(6C後半頃)両袖式、巨石化。5期(6C末頃)定型化、巨石墳。6期(7C初め頃)。7期(7C前半頃)。8期(7世紀中頃)花崗岩の切石化。巨石から整美へ。9期(7C後半頃)小型化、切石墳。10期(7C末頃)無袖式。



8 畿内の横口式石槨の編年

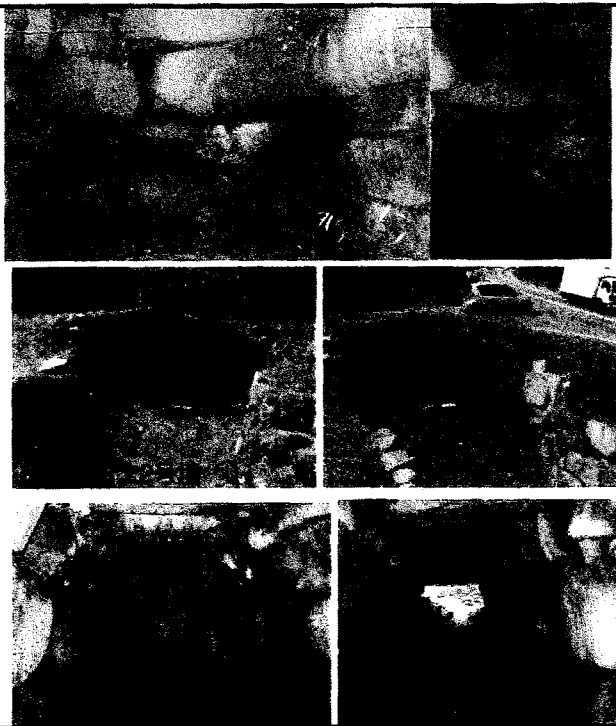
	A 型	B 型	C 型	D 型	E 型
1 期	 下石田131号				
2 期	 豊多塚塚				
3 期	 新井33号	 お龜石	 平塚山西墓	 元山西塚	
4 期	 白木 坂塚	 小口山	 石の宝殿		 平野本六山
5 期		 豊楽山	 鬼の墓(中塚)		 石のカタト
6 期			 保田古墳		 中化山

8 備後南部の後・終末期古墳の編年

	横穴式石室A型	横穴式石室B型	横口式石槨
1 期	 二子塚古墳	 追山1号墳	
2 期	 二塚古墳 権現1号墳	 平の前東(土井の塚)古墳	
3 期	 大迫古墳	 大塚塚白塚古墳	 狼塚2号墳  菅根田白塚古墳  北塚古墳
4 期	 ヤプロ古墳	 大坊古墳	 尾市1号墳  猪の子1号墳

9 二子塚古墳以前の 横穴式石室

- (1)山の神古墳
左片袖式、側壁・奥壁多段積み。
- (2)田上2号墳
左片袖式。
- (3)宝塚古墳
右片袖式、側壁4～5段積み、奥壁2段。
- (4)二子塚古墳
両袖式、側壁3～4段積み、奥壁1段積み。
組合式石棺。
- (5)6世紀代の横穴式石室は花崗岩自然石積みの片袖式。



10 7世紀の備後南部の政治動向①

○『ふくやまの古墳時代』(福山城博物館、2005)には、二つの意見がある。①桑原隆博氏は「北部の小型・分散化と南部の一極集中化の背景」に「畿内政権による吉備の分割という政治的動き」を想定し、「備後南部の古墳の中に、吉備の周縁の地域として吉備中枢部との関係から畿内政権による直接的な支配、備後国の成立へという変遷をみる」。②脇坂光彦氏は「芦田川下流域に集中して造営された横口式石槨墳は、吉備のさらなる解体を、吉備の後(しり)から進め、備後国の設置に向けて大きな役割を果たした有力な官人たちの墓であった」。

○既往の学説は、6世紀以前になかば自立していた「吉備」を想定し、それが畿内勢力によって解体されるという道筋を考える。しかし、古墳時代前・中期に「吉備」というまとまりが、前方後円墳などから説明できるかどうか。そもそも古墳時代をどうとらえるか。『日本書紀』などの記述に、古墳をあてはめると<『記紀』史観>に陥る。古墳や寺院跡などから考える。

10 7世紀の備後南部の政治動向②

1期(7世紀初めごろ)横穴式石室A型。前方後円墳・両袖式横穴式石室(奥壁1石、組合式石棺)。

○7世紀初めごろの前方後円墳の横穴式石室

二子塚古墳 玄室幅2.1~2.5m、長さ6.8m。

こうもり塚古墳 玄室幅3.61m、長さ7.7m

見瀬丸山古墳 玄室幅4.1m、長さ8.3m。

石舞台古墳(方墳)玄室幅3.48m、長さ7.56m

○中央政権が「山陽道」の政治拠点化。在地首長をテコ入れ。600年ごろの前方後円墳(前方後円墳の急減する時期)は、見瀬丸山古墳・蛇塚古墳、こうもり塚古墳、二子塚古墳、大日古墳。いずれも畿内型横穴式石室の巨石墳。対新羅政策か。

二子塚古墳(左)
石舞台古墳(中)
蛇塚古墳(右)



10 7世紀の備後南部の政治動向③

2期(7世紀前半ごろ)横穴式石室A型の巨石化。

横穴式石室B型の登場—新たな系譜の石室を採用した首長の出現。近隣地域では、安芸東部の横穴式石室(1期平行の梅木平古墳など)などがB型。新たに首長を補充し、政治拠点を強化。

3期(7世紀中ごろ)横口式石槨—畿内に約60例と集中。その他全域で10数例—の登場。

畿内から有力首長を派遣(移住)。政治拠点のさらなる強化。

4期(7世紀後半ごろ)備後南部には3系譜の4首長が共存。古代寺院も建立。

○巨石化、切石化—畿内的要素。

○「横穴式石室から横口式石槨へと移行する」のではない。7世紀中頃~後半頃は平行して築造されている。

11 遺跡の活用と現代社会

- 終末期古墳(古代寺院)の集中地域は、畿内地域のほかは少ない。わが国の7世紀史—国家転換期—の解明に重要な意義をもつ。
- 学術的価値の高さから、一括して国史跡に指定し、保存・活用すべき。
- 「福山古墳ロード」(福山市教委・備陽史探訪の会)は、まさしく<目で見える日本史>。この地域は<7世紀史博物館>。
- <歴史のストックを活かした街づくり>、快適環境づくりが、これからの重要な課題。歴史遺産+研究(故事来歴)を、どれだけでもつか。

